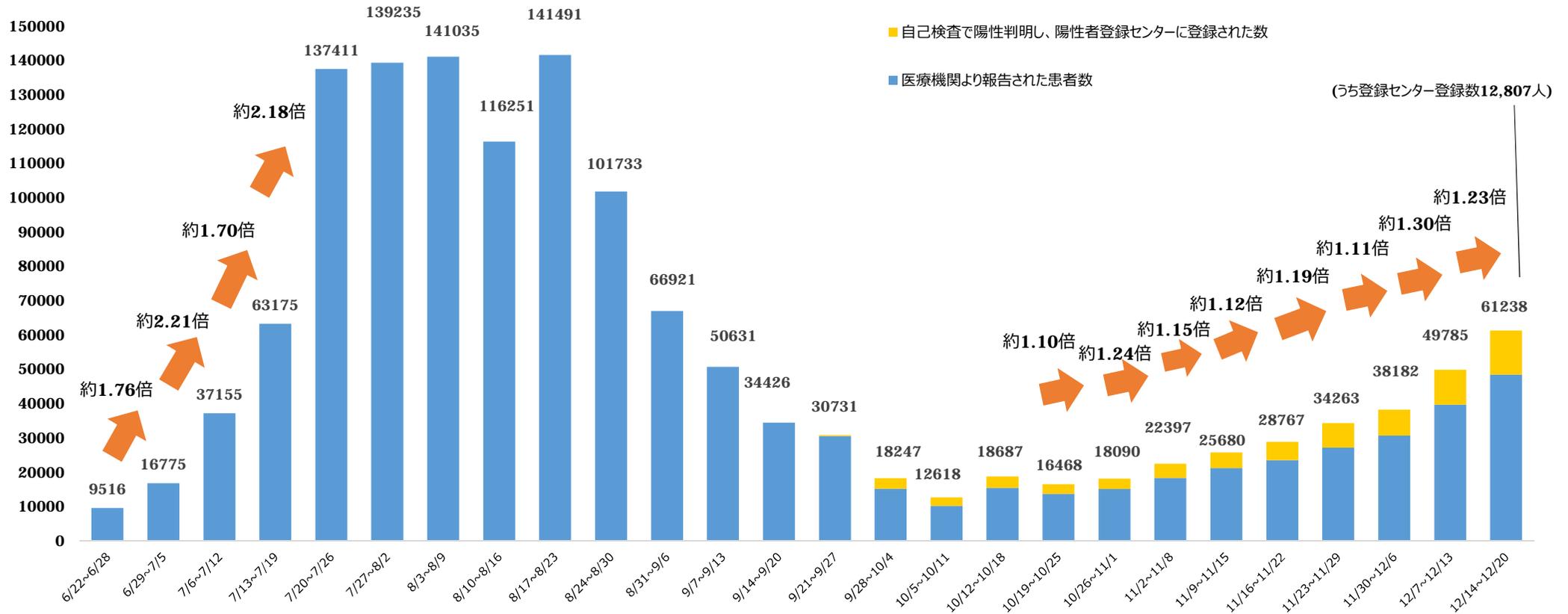


7日間毎の新規陽性者数(12月20日時点)

フリップ①

◆ 直近1週間の新規陽性者数は、増加傾向が続いており(1日平均約8,748人)、8週連続で増加。
12月20日に1日当たりの新規陽性者数が1万2千人を超過。

(人)



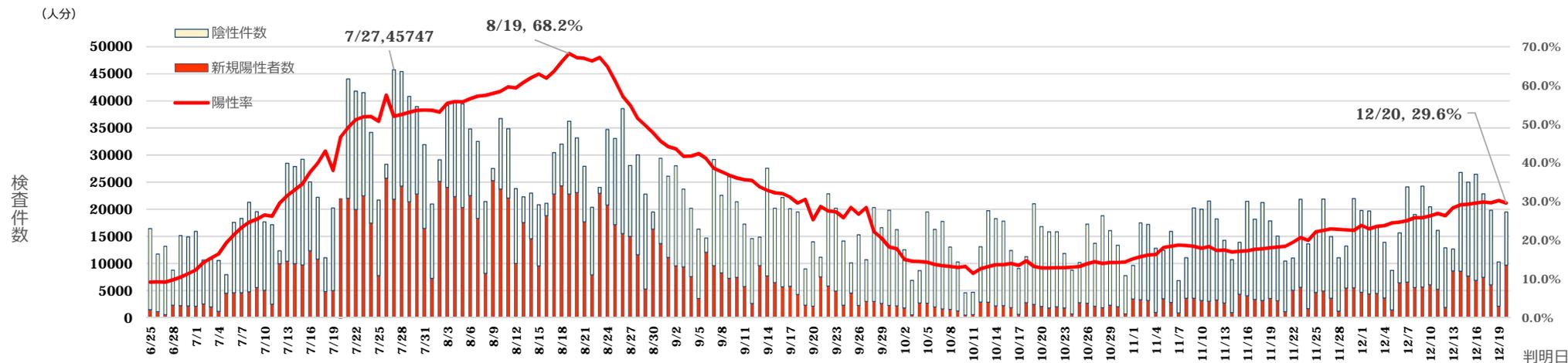
検査件数と陽性率（12月20日時点）

フリップ②

◆ 陽性率は12月20日時点で29.6%で、増加傾向。

12月5日～11日の1週間における陽性判明率は、自費検査は4.7%と減少したが、無料検査は5.1%と増加傾向。

【行政検査】



※令和4年9月27日以降の新規陽性者数は医療機関より報告された患者数

※令和4年9月27日以降の陽性率の算出方法は以下のとおり

分子：直近1週間で把握した医療機関から報告のあった患者数の合計
 分母：直近1週間で把握した医療機関から報告のあった検査件数の合計

【自費検査】

自費検査提供機関（府内に営業所がある自費検査のみを提供する民間会社等）及び
 新型コロナ検査実施事業者（薬局等）において有料で実施した検査件数

期間	自費検査件数	(参考値) 陽性判明数	陽性判明率
11/21～11/27	2,927 件	131 名	4.5 %
11/28～12/4	3,071 件	174 名	5.7 %
12/5～12/11	3,846 件	181 名	4.7 %

【無料検査】

新型コロナ検査実施事業者（薬局等）で実施された検査件数
 （ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業と感染拡大傾向時の一般検査事業の合計）

期間	無料検査件数	(参考値) 陽性判明数	陽性判明率
11/21～11/27	67,008 件	2,520 名	3.8 %
11/28～12/4	61,031 件	2,643 名	4.3 %
12/5～12/11	62,273 件	3,201 名	5.1 %

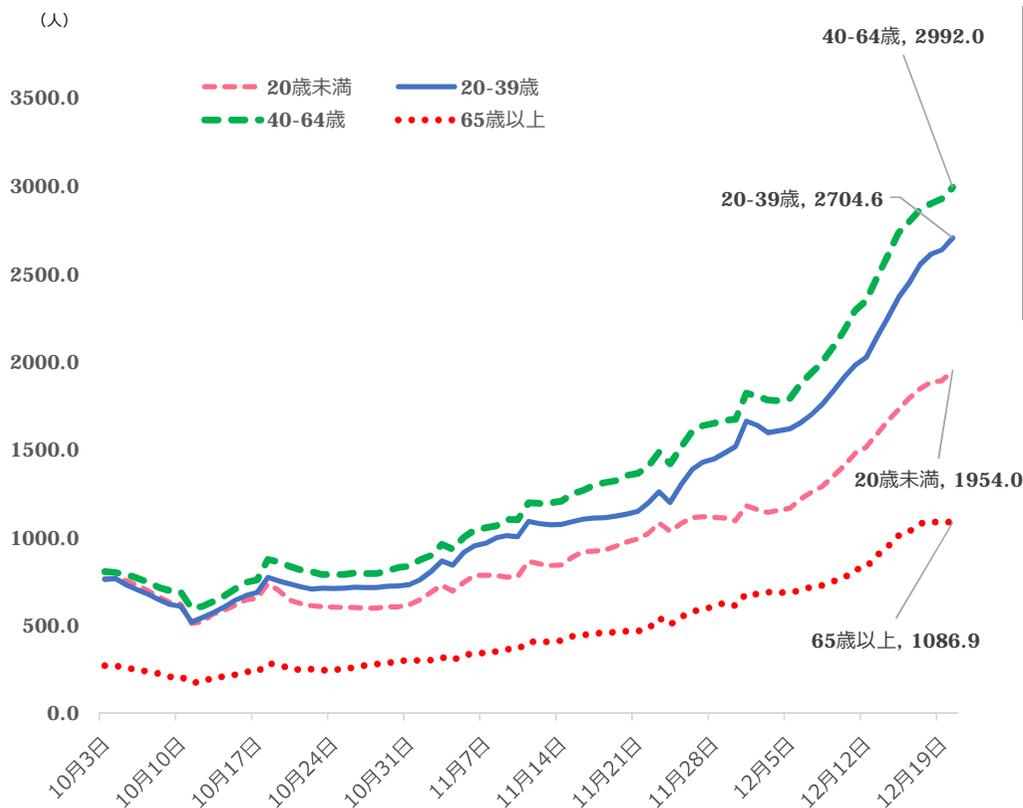
※このほか、高齢者施設等（入所・居住系）の従事者に対する抗原キット定期検査を実施。

※陽性判明数の中には、府外に発生届が提出されている人や確定診断されていない人も含まれるため、陽性判明数は参考値としている。
 （陽性者数は、国のシステム（HER-SYS）上、行政検査、自費検査、無料検査、のいずれで陽性となったかは区別ができない。）

陽性者の年齢区分(12月20日時点)

◆ 直近の年代別新規陽性者数は、全年代で増加が続いている。

【年代別新規陽性者数(7日間移動平均)】



【年代別新規陽性者数(7日間移動平均) 前日増加比】

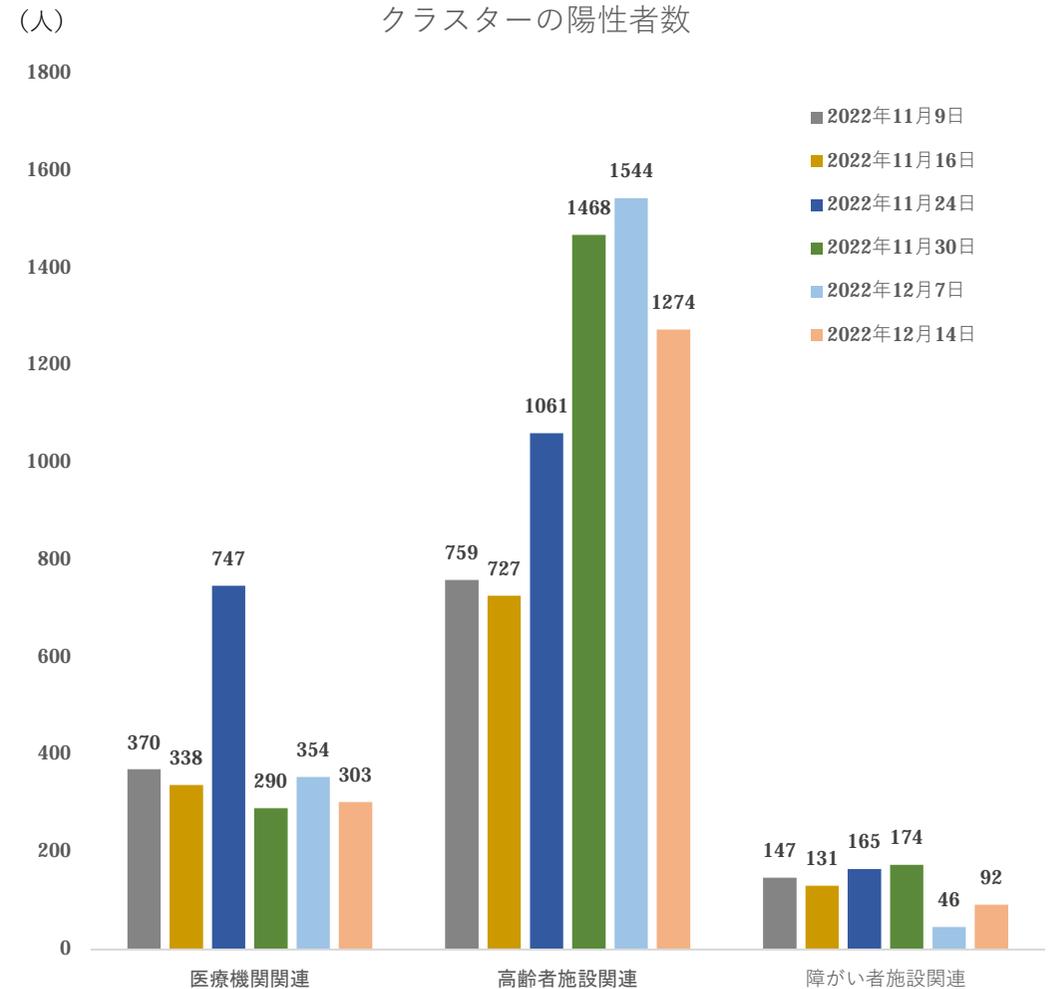
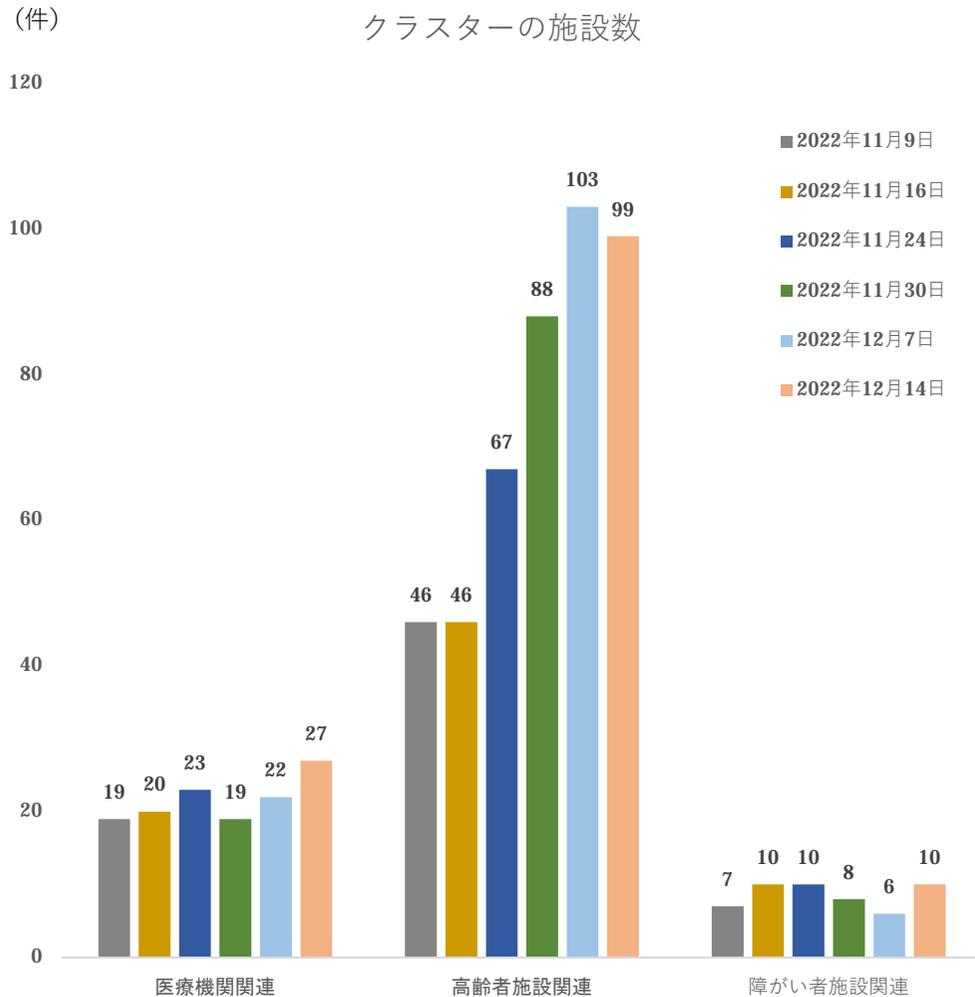
	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14	12/15	12/16	12/17	12/18	12/19	12/20
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
20歳未満	1.05	1.05	1.02	1.05	1.05	1.04	1.04	1.03	1.02	1.00	1.03
20~39歳	1.04	1.04	1.02	1.06	1.05	1.05	1.04	1.04	1.02	1.01	1.03
40~64歳	1.05	1.05	1.02	1.06	1.05	1.05	1.02	1.02	1.01	1.01	1.02
65歳以上	1.03	1.06	1.02	1.08	1.06	1.07	1.02	1.04	1.01	1.00	1.00

前日増加比が1を超過した日

クラスター状況【実数】（直近6週 週単位）（12月14日公表時点）

フリップ④

◆ 11月以降、高齢者施設では週を追うごとにクラスターの1週間あたりの発生数が増加（直近1週間は先週と同程度）。



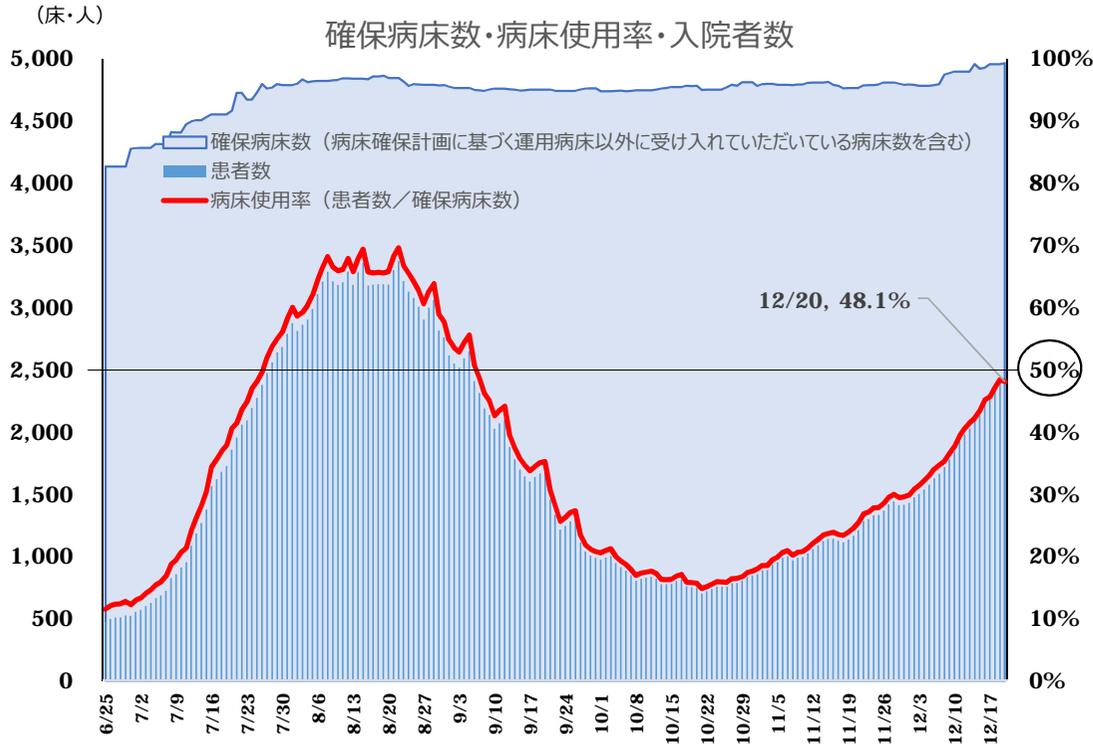
◆ 病床使用率は、12月20日時点で**48.1%**と増加傾向が続く。(大阪モデル「非常事態」の目安は**50%**)

● 確保病床と使用率

12月20日現在 **病床使用率48.1%**

病床数 4,963床 入院患者数 2,385人

※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数110床を含める



※赤信号点灯の目安は、下記の①かつ②、③の目安に達した場合

- ① 直近1週間の人口10万人当たり新規陽性者数が明らかな増加傾向にあること
- ② 病床使用率 **50%以上**
- ③ 重症病床使用率（府定義） **40%以上**

● 重症・軽症中等症病床使用率・運用率(12月20日時点)

	使用率	運用率
重症	8.6% (51人/594床)	25.6% (51人/199床)
軽症中等症	52.5% (2,334人/4,447床)	71.4% (2,334人/3,271床)

※12月20日に、受入医療機関に対し、重症病床のフェーズ2（230床）への移行（同日付）、軽症中等症病床のフェーズ5（緊急避難的確保病床を含む（4,350床））への移行（1月6日～1月31日）を通知

※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数を重症病床5床、軽症中等症病床105床を含める。

※軽症中等症患者数には、コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数55人を含める。

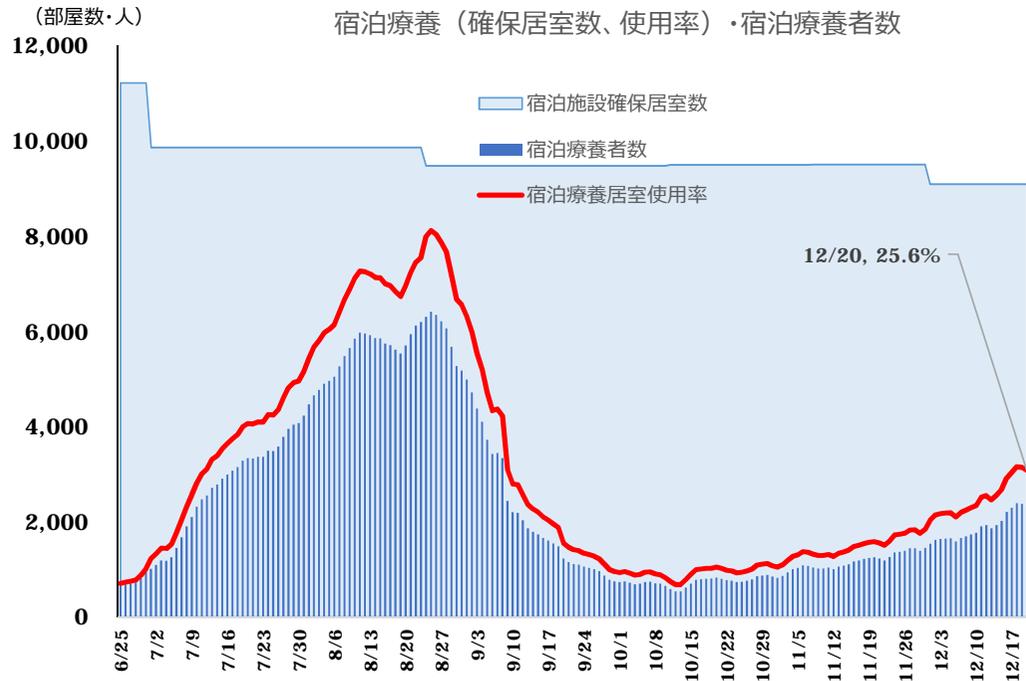
- ◆ 宿泊療養施設居室使用率は、12月20日時点で25.6%と増加傾向。
- ◆ 12月20日時点の自宅療養者数(参考値)は67,199人で増加傾向。

● 宿泊療養施設使用状況

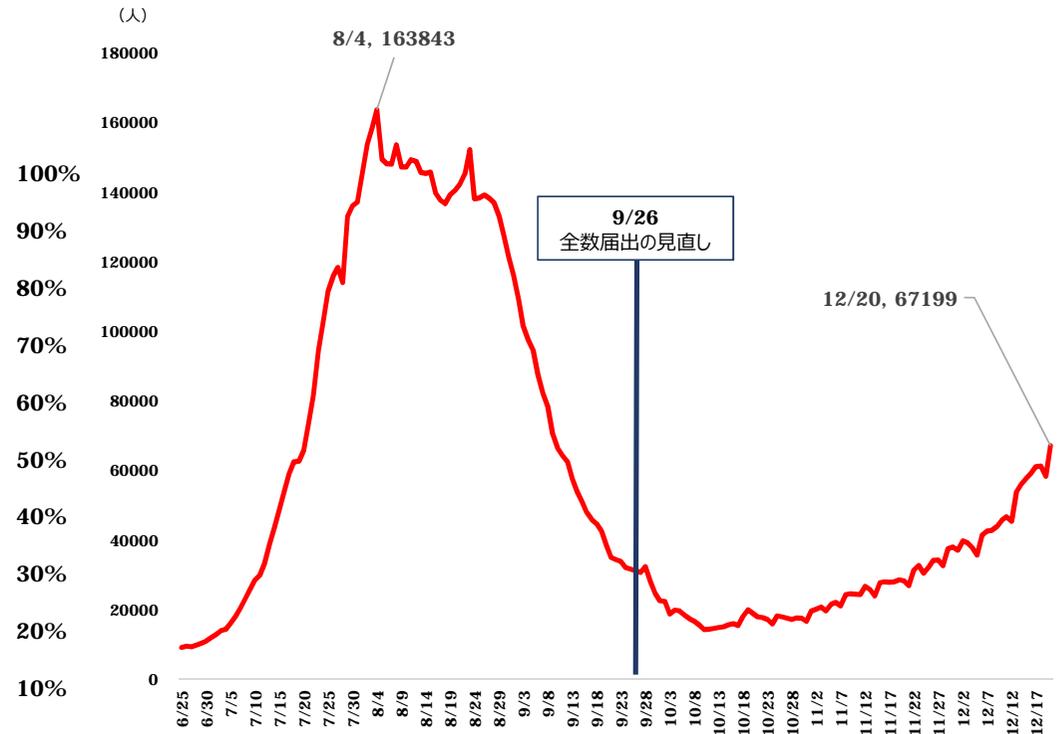
12月20日現在 **使用率25.6%**

居室使用数9,096室 療養者数 2,333人

運用率37.3% (運用居室数6,255室)



● 自宅療養者数(参考値)



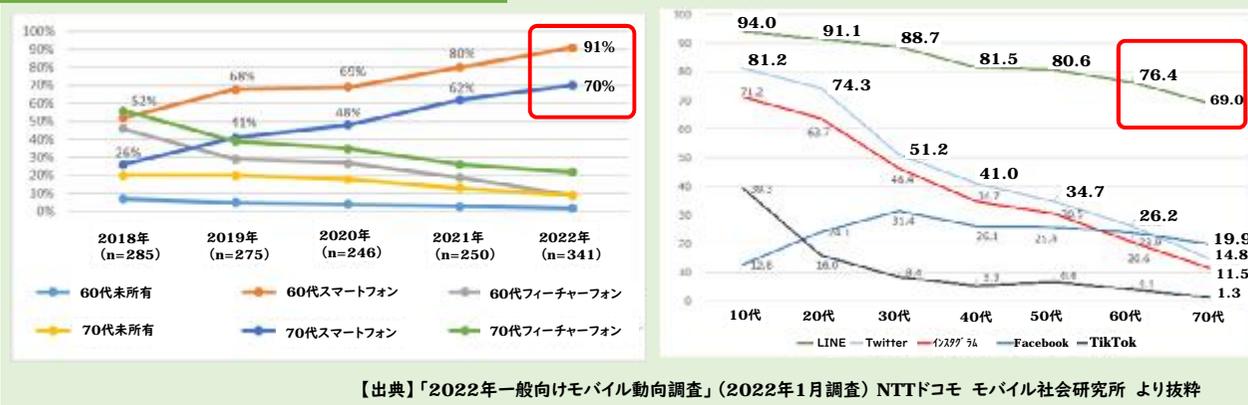
※令和4年9月27日以降は参考値。
 「公表日から7日前までの陽性者数 - (公表日時点の入院者数 + 公表日時点の宿泊療養者数)」で算出。

スマートシニアライフ事業のLINE公式アカウント「おおさか楽なび」オープン

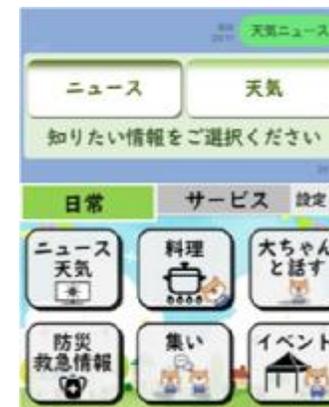
フリップ⑦

- ◆大阪府では、最先端技術の活用と府民生活の利便性向上を両輪として大阪のスマートシティ化を推進
- ◆高齢者がデジタル端末で、行政・民間サービスをワンストップで利用できる「スマートシニアライフ事業」を展開
- ◆高齢者のスマートフォン所有率（60代=91%、70代=70%）が上昇していること、SNSであるLINEの利用率（60代=76%、70代=69%）が高いことを踏まえ、より身近にデジタルの便利さを感じていただけるよう、スマートシニアライフ事業のLINE公式アカウント「おおさか楽なび」を開設します。ぜひご登録ください！

スマホ・LINE利用率



【日常メニュー画面イメージ】



【サービスメニュー画面イメージ】



「おおさか楽なび」の概要

- ◆ 開設日時 令和4年12月21日(水)
- ◆ 登録方法 LINEホーム画面から「おおさか楽なび」を検索
- ◆ 登録費用 **無料** *サービス利用では費用がかかる場合があります



ぜひ友だち追加してね！



大阪スマートシニアライフ実証事業推進協議会
キャラクター「大(だい)ちゃん」

「おおさか楽ナビ」で利用できるコンテンツ

◆「おおさか楽ナビ」では、ニュースや料理レシピなど、毎日の暮らしに役立つ情報や、行政サービス、事業に参画している民間企業による買い物、介護、健康増進などに関連した様々なサービスを提供

毎日の暮らしに役立つ情報

▶ニュースや天気、旬の食材を使った料理レシピなど毎日使いたくなるコンテンツ



集い・コミュニケーション・ゲーム

▶写真の投稿やイベントの紹介など、地域や趣味でつながることができるコミュニケーションサービス
▶記憶力ゲーム(予定)



さまざまな民間サービス

▶事業に参画している民間企業の様々なサービス(買い物、介護、家事支援、外出支援、電子お薬手帳、就労支援、終活支援、オンライン旅行、カラオケ など)



行政サービス

▶府内各市町村の行政情報(LINE公式アカウント又はHP)
▶防災情報 等



キャラクターとお喋り

▶スマートシニアライフ協議会キャラクターの「大(だい)ちゃん」と声やテキストで楽しくお喋りすることができるサービス



今後も、楽しいコンテンツ・サービスを追加予定です!

(みんなで楽しめるようなイベント企画・記憶力をきたえるゲーム など)

【構築】東武トップツアーズ

【監修】大阪府スマートシティ戦略スーパーアドバイザー 古嶋 雅史 氏
大阪スマートシティパートナーズフォーラムカンパニーメンバー
コーポレートメンバー(テクニカルアドバイザー/ LINEテクニカルアドバイザー) 平野 敏範 氏

大阪城東部地区のまちづくり（検討会開催・新駅構想）

- ◆ 大阪府・市では、大阪の成長及び発展に貢献する広域拠点開発である「大阪城東部地区のまちづくり」を推進。
- ◆ 12月26日に大阪城東部地区まちづくり検討会を開催。
大阪メトロが検討する新駅と、その駅前となる大阪公立大学や周辺の1.5期開発について議論。
- ◆ 本日、大阪メトロが当地区において新駅を設置することを決定。
- ◆ 1.5期開発のまちびらきとあわせ、2028年春の新駅開業をめざす。

大阪城東部地区まちづくり検討会

日時：12月26日（月）11時から
 場所：大阪府庁新別館
 出席：田中大阪府副知事（会長）
 高橋大阪市副市長（座長）
 公立大学法人大阪
 大阪メトロ、学識経験者等

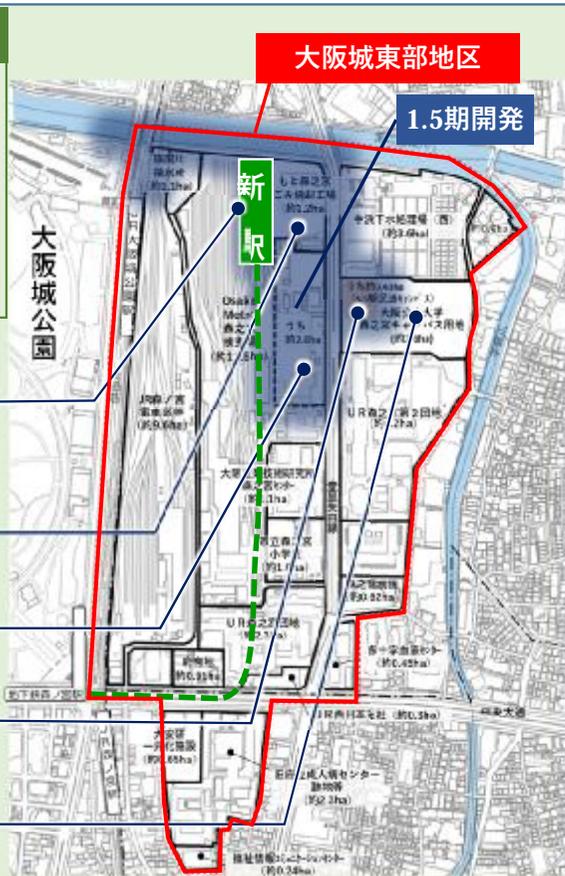
新駅構想

次世代型駅前
空間の整備（1.5期）

大阪メトロ開発（1.5期）

大阪公立大学
森之宮キャンパス（1.5期）

大阪公立大学
森之宮キャンパス（1期）



（新駅完成イメージパース）※Osaka Metro発表資料

- ・新駅は、森之宮検車場内の線路を有効活用して整備する計画であり、当地区のアクセス向上やポテンシャル向上に寄与。
- ・当地区に相応しいシンボリックな駅となるよう1.5期開発のまちびらきとあわせ開業をめざす。



※計画地東南より見た場合の現時点でのイメージであり、今後変更になる可能性がある。

アーバン スポーツ フェス アスフェス
URBAN SPORTS FES OSAKA (USFES OSAKA) 開催

フリップ⑩

- ◆大阪府では、スポーツとともに成長し、楽しさあふれる「スポーツ楽創都市・大阪」の実現に向け、万博の機会を捉え、内外の来訪者をひきつけるスポーツツーリズムの推進に取り組んでいます。
- ◆この度、大阪初となる、世界トップ選手とともにアーバンスポーツの魅力を誰もが楽しめる体験イベント『URBAN SPORTS FES OSAKA (USFES OSAKA)』を開催します。

- ・大阪初!世界のトップ選手によるショーケース
- ・幅広い年齢層の方が楽しめる多様な体験コンテンツ
- ・最新のARによるバーチャルスポーツ体験 など

日時 令和5年3月11日(土) 10:30~16:30

12日(日) 10:00~16:00

場所 インテックス大阪 6号館B

プレイベント

日時: 令和5年1月15日(日) 11:00~16:00

場所: ららぽーと堺 ファンスタクロススタジアム

- ・大阪ゆかりのトップ選手によるショーケース
- ・スケートボード、BMXやVR映像の体験 など

国内外から世界トップ選手が登場



大阪初ショーケース

BMXフリースタイル
金メダリスト
ローガン・マーティン

スケートボード
松原市出身
西矢 柁(ニシヤ モミジ)

トップ選手のショー・多様な体験コンテンツ・最新のAR体験



大阪ゆかりのトップ選手が登場



BMXフラットランド
伊藤 真人(イトウ マサト)

スケートボード
上村 葵(ウエムラ アオイ)



どちらも無料で様々な体験ができますので、会場にお越しいただき、ぜひ世界トップ選手とともにアーバンスポーツの魅力を大阪で楽しんでください!

NPO等活動支援によるSDGsの達成に向けた社会課題解決事業

- ◆ 民間資金提供者((一財)村上財団)と大阪府が協働してNPOの活動を支援することで、社会課題の解決を図る事業
- ◆ 令和2年度から令和4年度までは「コロナ禍で顕在化した社会課題の解決」をテーマに事業を実施
- ◆ 令和5年度からは、大阪・関西万博に向け、テーマを「SDGsの達成に貢献する様々な社会課題の解決」とし取組を展開

事業の経過

令和2年度

・モデル事業として、3事業を実施



不安定労働者への
就職・居住支援



府営住宅を活用した
若者への就職・居住支援



府立高校と連携した
子ども食堂の実施

総事業規模:3,050万円
(うち村上財団支援額:1,233万円)

令和3年度

・公募による選定開始:5事業を採択
・クラウドファンディングを導入
➔ 約1,900万円の寄附を獲得



子ども食堂と
フードバンクの整備

孤立や不安から子どもを
守るチャット相談事業



若者への職業訓練・
就職支援

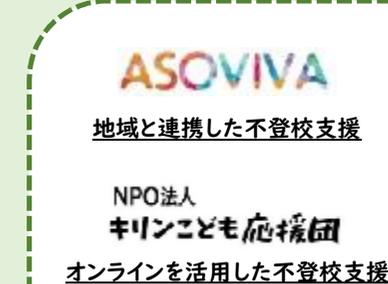
ろう児・難聴児とその家族
へのオンライン支援



総事業規模:3,517万円
(うち村上財団支援額:1,659万円)

令和4年度

・7事業を公募により採択
➔ クラウドファンディングで約2,600万円の寄附を獲得
【全事業が目標額を達成】



地域と連携した不登校支援

オンラインを活用した不登校支援



多胎児家庭への支援



困窮家庭への食糧支援と食品ロス対策



LGBTQの居場所支援

子ども食堂への食料支援



様々な事情を抱える方への雇用支援

総事業規模:4,774万円
(うち村上財団支援額:2,215万円)

NPO等活動支援によるSDGsの達成に向けた社会課題解決事業

フリップ⑫

本日(12月21日)から令和5年度事業の公募を開始!

〇 期間

令和4年12月21日(水曜日)～令和5年2月22日(水曜日)

〇 対象

◆ NPO法人のほか、一般社団法人・一般財団法人(非営利型)、公益法人、社会福祉法人等、営利を目的としない法人

◆ SDGs17ゴールのうち、6つの重点テーマ※のいずれかの達成に寄与する事業

※ゴール①③④⑪⑫:大阪府が掲げる「Osaka SDGs ビジョン」の重点ゴール
ゴール⑤:(一財)村上財団との協議を踏まえ設定



貧困をなくそう



すべての人に健康と福祉を



質の高い教育をみんなに



ジェンダー平等を実現しよう



住み続けられるまちづくりを



つくる責任 つかう責任

〇 採択件数

5件程度(提案内容を精査の上、採択件数を決定)

〇 支援内容

◆ クラウドファンディングで集めた寄附金額と同額の資金提供
(一財)村上財団、100万～500万円)

◆ クラウドファンディングに関するサポート((株)CAMPFIRE)

〇 スケジュール

R4.12.21～R5.2.22
公募

R5.3～
審査・選考

R5.3下旬
採否通知

R5.5～6
資金調達(クラウドファンディング)

～R6.3
事業実施

公募説明会

本事業への応募には、公募説明会への参加、又は後日配信するアーカイブの視聴が必要です。

〇 日時 ※後日アーカイブ配信

令和5年1月13日(金曜日)14時～16時

〇 場所

阪急うめだホール(阪急百貨店 うめだ本店9階)

〇 参加方法

府HPから要事前予約(50組100名まで受付)

〇 内容

- 令和5年度事業の公募説明
- 令和4年度事業採択団体からのアドバイス
- クラウドファンディングセミナー

社会課題解決に取り組む、多くのNPOの応募をお待ちしております!!

詳しくは、府HPをご覧ください

大阪府 社会課題解決